

建設総合統計【令和4年(2022年)11月分】

11月の出来高総計は、4兆 8,191億円であり、前年同月比 2.5%増
 うち民間総計は、2兆 7,556億円であり、同 3.6%増
 うち公共総計は、2兆 636億円であり、同 1.0%増

1. 出来高総計

11月の出来高総計は、4兆 8,191億円（前年同月比 2.5%増）

2. 民間

民間の出来高総計 2兆 7,556億円（前年同月比 3.6%増）
 うち建築 2兆 3,166億円（同 3.6%増）
 うち居住用 1兆 3,618億円（同 1.8%減）
 うち非居住用 9,548億円（同 12.3%増）
 うち土木 4,390億円（同 4.0%増）

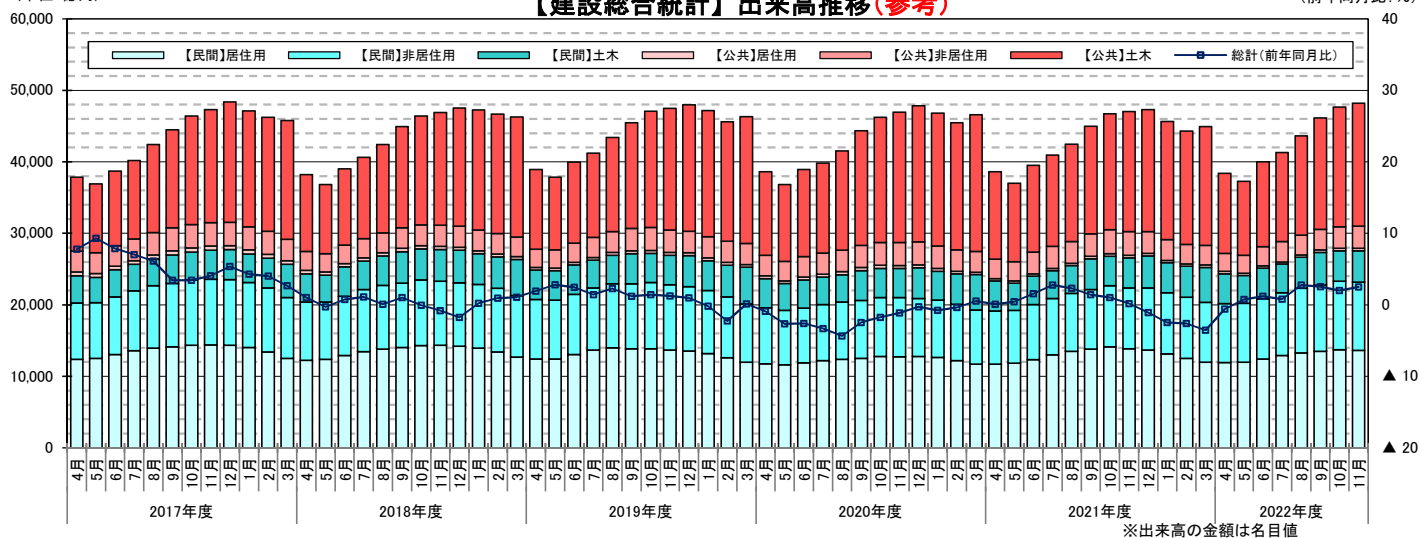
3. 公共

公共の出来高総計 2兆 636億円（前年同月比 1.0%増）
 うち建築 3,425億円（同 6.1%減）
 うち居住用 342億円（同 0.2%増）
 うち非居住用 3,084億円（同 6.7%減）
 うち土木 1兆 7,210億円（同 2.5%増）

(単位:億円)

【建設総合統計】出来高推移(参考)

(前年同月比:%)



※出来高の金額は名目値

※ 四捨五入により億円単位の値としているため、合計と必ずしも一致しない。

※ 毎年6月(4月分公表時)に、確定した建設投資額の実績値から算出される直近の補正率を用いて、前年度から3カ年分を改定しています。そのため、本統計の利用に当たりましては、今回公表の値が変わり得ますので最新版の利用をお願いします。(「使用上の注意及び過去資料」を参照)